

予 算 決 算 委 員 会 会 議 録

招 集

平成30年7月30日（月）午前10時 議場

出席委員（26名）

(委員長) 三 鴨 秀 文				(副委員長) 国 頭 靖							
安 達 卓 是	石 橋 佳 枝	伊 藤 ひろえ	稲 田 清								
今 城 雅 子	岩 崎 康 朗	遠 藤 通	岡 田 啓 介								
岡 村 英 治	奥 岩 浩 基	尾 沢 三 夫	門 脇 一 男								
田 村 謙 介	土 光 均	戸 田 隆 次	中 田 利 幸								
西 川 章 三	前 原 茂	又 野 史 朗	矢 倉 強								
安 田 篤	矢田貝 香 織	山 川 智 帆	渡 辺 穰 爾								

欠席委員（０名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【総務部】 辻部長

〔財政課〕 下関課長 長谷川総括主計員

【総合政策部】 大江部長

【市民生活部】朝妻部長

【福祉保健部】 齊下部長

【經濟部】大塚部長

【都市整備部】 錦織部長

【下水道部】 矢木部長

【淀江支所】

〔地域生活課〕 宮松課長

【教育委員会】 浦林教育長 松下事務局長

【水道局】 細川局長

出席した事務局職員

先灘局長 長谷川次長 足立係長 柄川係長

傍聽者

一般 3 人

審査事件及び結果

議案第 58 号 専決処分について（平成 30 年度米子市住宅資金貸付事業特別会計補正
予算（補正第 1 回）） [原案承認]

議案第 59 号 専決処分について（平成 30 年度米子市駐車場事業特別会計補正予算
（補正第 1 回））

議案第66号 平成30年度米子市一般会計補正予算（補正第1回） [原案可決]

~~~~~

午前9時59分 開会

○三鴨委員長 ただいまから、予算決算委員会を開会いたします。

本委員会に付託されました、議案第５８号、第５９号、及び第６６号の以上３件を一括して議題といたします。

これより３件の議案について、分科会の審査報告を求めます。

門脇都市経済分科会長。

**○門脇都市経済分科会長（登壇）** 都市経済分科会の審査報告をいたします。

当分科会の審査担当とされました議案２件について、去る２７日に審査いたしましたので、その主な内容を報告いたします。

まず、議案第５９号専決処分について、平成３０年度米子市駐車場事業特別会計補正予算補正第１回については、特に報告すべき事項はありませんでした。

次に、議案第６６号平成３０年度米子市一般会計補正予算補正第１回のうち、当分科会所管部分については、市営住宅長寿命化改善事業について、今回の補正は市営河崎住宅の長寿命化改善工事であるが、まずは入居者の実態を把握し、整備を行うべきであり、事業手法については、予算議決後に入居者に対して事業説明を行うのではなく、整備方針を立てる段階で、まずは入居者へ本事業を説明し、意見を聞くべきである。

また、今回の改善工事において、エレベーターの設置や階段幅の拡幅など、公共施設等総合管理計画の基本方針にあるバリアフリー化への対応に向けた工事がなく、駐車場の整備についても行わないことについて、入居者のことを考えた上で、事業を再検討すべきとの意見がありました。

以上、報告を終わります。

**○三鴨委員長** なお、総務文教分科会長及び市民福祉分科会長からは、特段、報告すべき事項はなかったとの報告を受けております。

以上で分科会長の審査報告は終わりました。

それでは、ただいまの分科会長の報告に対する質疑に入ります。

〔「なし」と声あり〕

**○三鴨委員長** 別にないものと認め、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

遠藤委員。

**○遠藤委員** 議案第６６号一般会計補正予算補正第１回の土木費、市営住宅長寿命化改善事業の補正額、１億２，６１０万円と債務負担行為限度額２億１，０５０万円の予算議案の採決に当たって、同事業の予算執行について事業の再検討を求める意見を付すことについての討論を行います。

同事業は河崎市営住宅の４９Ｒ１が老朽化に伴い、改善事業を行うものであります。しかしながら、都市経済分科会長の予算審査の報告にもあったように、入居者の方に同事業の事前説明が行われていないこと、入居者の方の意見が集約されていないこと、また改善事業にエレベーターの設置や階段幅の拡幅など、市の公共施設等総合管理計画の基本方針に定めているバリアフリー化の対応とユニバーサルデザインの工事手法が取り入れられていないこと、さらに住居環境整備に向けた駐車場整備が組み込まれていないことなど、事業費３億３，８００万円の税金の再投資の効果と利便性向上の政策判断からして、合理性に欠くものと指摘せざるを得ません。河崎市営住宅４９Ｒ１の施設は築後４４年が経過しており、住宅規模係数も改築事業と比較すると２分の１以下であり、階段幅、踏み面ともに狭く、しかも階段は勾配がきつく、安全性に問題を抱えています。これらのことから将来に持続できる住宅施設としての政策的な事業の再検討が重要であります。したがっ

て、市議会の合意によって、事業の再検討についての意見を付すことを求めて討論を終わります。

**○三鴨委員長** ほかに討論はございませんか。

別にないものと認め、討論を終結いたします。

これより、3件の議案を順次、採決いたします。

初めに、議案第58号及び第59号の、以上2件を一括して採決いたします。

2件の議案について、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「なし」と声あり〕

**○三鴨委員長** 御異議なしと認めます。

よって、2件の議案は、原案のとおり承認すべきものと決しました。

次に、議案第66号平成30年度米子市一般会計補正予算補正第一回を採決いたします。

本件について、原案のとおり可決することに、賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立…安達委員、石橋委員、伊藤委員、稲田委員、今城委員、岩崎委員、遠藤委員、岡田委員、岡村委員、奥岩委員、尾沢委員、門脇委員、田村委員、戸田委員、中田委員、西川委員、前原委員、又野委員、矢倉委員、安田委員、矢田貝委員、山川委員、渡辺委員〕

**○三鴨委員長** 起立多数であります。

よって、本件は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

これをもって予算決算委員会を閉会いたします。

**午前10時07分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算決算委員長      三 鴨 秀 文